

参考文献

- 1) 藤田光一：米国・欧州3カ国の河川・水理関係研究所の戦略，土木技術資料，第37巻11号，pp13-15,1995.
- 2) 江幡禎則，小川鶴蔵，松島哲弥，五十嵐孝浩，石井邦宙：水情報国土データ管理センターの現状と課題，河川情報シンポジウム資料,2005.

www.river.or.jp/hppy/05/img/report_08.pdf

- 3) 高棹琢馬、椎葉充晴、市川温：構造的モデリングシステムを用いた流出シミュレーション，水工学論文集 第39巻, pp141-146, 1995.2
- 4) 高棹琢馬、椎葉充晴、堀智晴、立川康人、市川温：流出系の構造的モデル化システムについて，京都大学防災研究所年報 第38号 B-2, pp395-406, 1995.4

謝 辞

中央大学 山田正先生には、流域水物質循環モデル・ソフトウェア博覧会やシンポジウムの実施に向けて積極的にご先導下さると同時に、米国におけるモデルの開発体制に関する現地調査においても、調査団の代表として様々な御指導を頂きました。ここに深甚なる謝意を表します。

また、京都大学 椎葉充晴先生、市川温先生には OHyMoS に関する技術的検討について細部にわたって御指導下さいました。モデルフレームワークを 1990 年代始めから具体化を進めてきた先見の明に深く敬意を表するとともに、篤く御礼申し上げます。

流域水物質循環モデル・ソフトウェア博覧会やシンポジウムの実施にあたり、山田先生、椎葉先生の他、京都大学 立川康人先生、中央大学 平野廣和先生には、アクションプランの提案および啓発活動において多大なご協力を賜りました。また、中央大学 岡田将治先生および山田先生の研究室の学生諸氏の方々には博覧会の実施に向けた準備においてご尽力下さいました。ここに記して感謝申し上げます。

研究協力者

「はじめに」で述べたとおり、高い見識、高度な専門的知識を有する技術者、研究者、行政関係者の協力、貢献の上で本研究は進められてきた。以下に、上記の先生方と著者を除く本研究の遂行に関わったメンバーを示す（順不同、敬称略、肩書きは当時）。

藤山 秀章	河川局河川計画課河川情報対策室長
氏家 清彦	河川局河川計画課河川情報対策室長
佐藤 宏明	河川局河川計画課河川情報対策室長
中尾 忠彦	財団法人河川情報センター理事
小川 鶴蔵	財団法人河川情報センター審議役
五十嵐孝浩	財団法人河川情報センター企画調整部副参事
村田 和夫	社団法人日本建設コンサルタンツ協会河川計画専門委員長
加藤健一郎	パシフィックコンサルタンツ(株)流域計画部
河上 展久	パシフィックコンサルタンツ(株)流域計画部
北村 忠紀	パシフィックコンサルタンツ(株)流域計画部
藤原 直樹	(株)建設技術研究所水システム部
荒木 千博	(株)建設技術研究所水システム部

添付 CD - ROM の内容

CD-ROM には、4 章に関連する資料を納めています。なお、本文の電子データ (PDF 形式) については国土技術政策総合研究所のホームページよりダウンロードして下さい。
(<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn0410.htm>)

フォルダ・ファイル名	内容
「4.2HEC ソフト講演録」	HEC ソフトウェアに関する講演に関連する資料 (質問事項、レポート、パワーポイント)

注意

本 CD-R の内容を転載、複写する場合は、必ず国土交通省国土技術政策総合研究所の許可を得てください。本 CD-R を使用する際に生じた、いかなる障害および損害に対しても、国土交通省国土技術政策総合研究所では一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

Windows および Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Acrobat および Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

その他の会社名、製品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。